

ようこそ先輩 第4回

平成25年7月1日(月)

昭和34年3月卒業生

1. 六本木をきれいにする会の取り組みや願いについてお話しください。

“六本木をきれいにする会”では、目立つようにユニフォームを作り、それを着て六本木の街を清掃しています。どうしてこのような取り組みを始めたかという、平成7、8年頃に六本木は若い女性が一人で歩くには怖い所だという声を聞き、地域でなんとかしようと考えたのが始まりです。麻布警察に相談もしました。その中で自分たちでできることを考えました。六本木の町がきれいになれば、怖いという印象がなくなり、みんなもきれいにしようと心がけてくれるのではないかと思います。毎週金曜日の夜8:00～清掃を行うようになりました。最初はゴミが45Lの袋で20袋ぐらい出ましたが、今は7、8袋になりました。少しはきれいになってきたのではないかと思います。もう少し続けていかなければならないかと思っています。先週で670回になりました。以前に5年生の子どもたちが清掃に来てくれたことを思い出します。土曜日や日曜日に自分の家のまわりをきれいにするだけでもよいと思います。がんばってください。



2. 小学校時代の町の様子をお話しください。

道路はせまく高速道路もなかったです。六本木の交差点も今の半分ぐらいの広さでした。都電が通っていて、冬の雪の日には六本木から溜池の方に坂がありますが、そこでスキーをしていた人もいました。当時は高い建物もなく、東京タワーが建ち始めたころからずっと見ることができました。6年生の時に完成しました。

3. どんなことをして遊びましたか。

フラフープが全盛でした。みんなで何回まわせたかを競っていました。他にはドッジボールや鬼ごっこをやりました。野球はグローブやバットといった“物”がない時代だったので、テニスの軟式ボールを使ってゴロベースをやっていました。

4. 学校の授業や先生の思い出をお話ください。



1クラス50名で、1学年5クラスありました。今の校舎ではなく古い建物で、全校児童が1500名程度いました。なぜか私の代だけクラス替えがなく、1年から6年まで同じメンバーで過ごしました。中学校で初めてクラス替えを経験しました。そういうこともあってか、当時の友だちとは今も付き合っています。先生は1・2年、3・4年、5・6年と2年ごとに替わりました。

5. 学校で遠足はどのような所に行きましたか。

宿泊行事はありましたか。

井の頭公園に行った記憶があります。あと6年生の時には日光に行きました。皆さんも給食がありますが、私たちの頃は主食がコッペパンでした。あまり美味しくはなかったのですが、月に1回チョコレートパンやクリームパンが出て、その時はみんな喜んで食べました。牛乳は脱脂粉乳というもので、バケツに入っているものを器によそって飲みました。あまり美味しくはなかったです。

6. 今の子どもたちに期待することをお話ください。

また、これからの麻布小学校への願いをお話ください。

一言で言うと、“まじめな性格”になってほしいです。体を動かして体を鍛えて、オリンピックに出ようと思うのもいいでしょう。自分の人生、何か考えをもって生きていてほしいです。そして、友だちをいっぱいつくってほしいです。生きていく上でとても貴重です。それから優しい心をもつことも大事です。

再来年麻布小学校140周年を迎えます。その伝統を大切にしながら、さらに磨きをかけていってほしいと思います。

